



「誰から来るかな？」By秋良さん

# わつくつ

～明るく かしこく たくましい子ども～

令和7年度  
滝沢市立柳沢小中学校  
校報 第12号  
令和7年10月20日  
文責： 小野寺

## 感動！輝いた1日～学習発表会、成功に終わる～



10月11日（土）、滝沢市教育委員会教育長太田厚子様、教育振興協議会会长高橋雅寛様、来賓の皆様、多数の保護者の皆様、地域の皆様にお越しいただき、「絆～輝け！21人の思い～」をスローガンに学習発表会を開催しました。

執行部の開会宣言に続いて、当日の出し物の紹介動画（CM）と続きました。前の週あたりに撮影したものでしたが、どの学級のCMも演出がよくできており、これだけ見ても面白いものに仕上がっていました。

内容の一番目は、中学生による英語の暗唱発表“Human Rights for ALL”（全ての人の人権を）

でした。コンテストはこれからなので、未完成なはずですが、発表にはジェスチャーや抑揚がつけており、見ている人に訴える力を感じました。

この後は小学校そして中学校の学級発表と続きました。

小学校1・2年生は「柳沢アニマル小学校」。動物の小学生が柳沢を探検したらという見立てで物語が進み、物語の最後は「なんでやねん！」という、定番の突っ込みで気持ちよく終わりました。

小学校3・4年生は、授業の総合的な学習で学んだ岩手山に関する発表でしたが、後半は劇のスタイルで江戸時代の噴火の時の情景を再現しました。パネルを使ってお殿様を、手作りの陣笠で家来を表現するなど、工夫を凝らした表現とシナリオで噴火の混乱をうまく表していたと思います。

小学校5・6年生は「オペレッタ」という、歌を取り入れた形式の劇で、「岩手」の由来となった鬼の手形の話を披露しました。乱暴な鬼、子どもたちの無邪気な様子、ひょうきんなおじいさん、そしてパワーを秘めた三石の神様とそれぞれの個性をしっかり表すことができたと思います。

PTA合唱ではラピュタおなじみの「君をのせて」を歌いました。3月に小学校を卒業した佐藤君を始めに多数の飛び入り参加と直前の演出で大いに盛り上がることができました。「柳沢」のパワーを改めて見せられた気がしました。

中学生の発表で2年生はプレゼンテーションと実演を合わせて職場体験で学んだことをわかりやすく紹介しました。3年生の発表には担任も入り、修学旅行で実際に起きた出来事を、クイズを交えて発表しました。一つ一つは小さな出来事でしたが、それだからこそ学ぶことができたと思います。演じた3年生のはつらつとした表情も印象に残りました。

小学生の合唱や合奏、そして中学生の合唱、最後の合同による合唱の場面も完成度の高いものに仕上りました。これまでの練習の成果を十二分に発揮できたと思います。

発表はあっという間に終わり、閉会式。柳沢小中学校で作られた「カルミア」を歌い、発表のまとめをしっかりして無事に終わりました。

どの学級学年の発表にも演じる児童生徒一人一人の良さが生かされており、楽しくそして味わい深い発表に仕上がっていたと思います。まさに、柳沢小中学校が「輝いた」1日となりました。ご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。



## 歌声、ひびく！～岩手地区中文祭より～



10月16日（木）、盛岡市民文化ホール（マリオス）を会場に岩手地区中学校総合文化祭が開催され、本校の中学生6名も参加しました。当日は岩手地区の全ての中学校が午前の部と午後の部に分かれてお互いの合唱や演奏、演技を発表し合い、鑑賞し合いました。

柳沢中学校の発表順は午前の部の一番でした。披露した曲は「ふるさと」。6名それぞれがしっかり声を出し、柔らかく美しいハーモニーをホールに響かせました。まさに全体のオープニングとして、素晴らしいものになったと思います。これまでの一人一人の努力に敬意を感じるとともに、6人で大きなステージを使うという贅沢な経験をいつまでも忘れずにいてほしいと思いました。

### 講評

講師 佐々木 裕（ささき ゆたか）先生より

最初の音とりの声のひびきがすっと一つになって消えていくところから会場が集中しました。6人全員が前を向いて心をひとつにした演奏でした。

とてもいいひびきや音程のところがありますので自信を持ち、お互いの音を聴き合って、これからもがんばりましょう。素敵なお手本（しかも6人）でした。